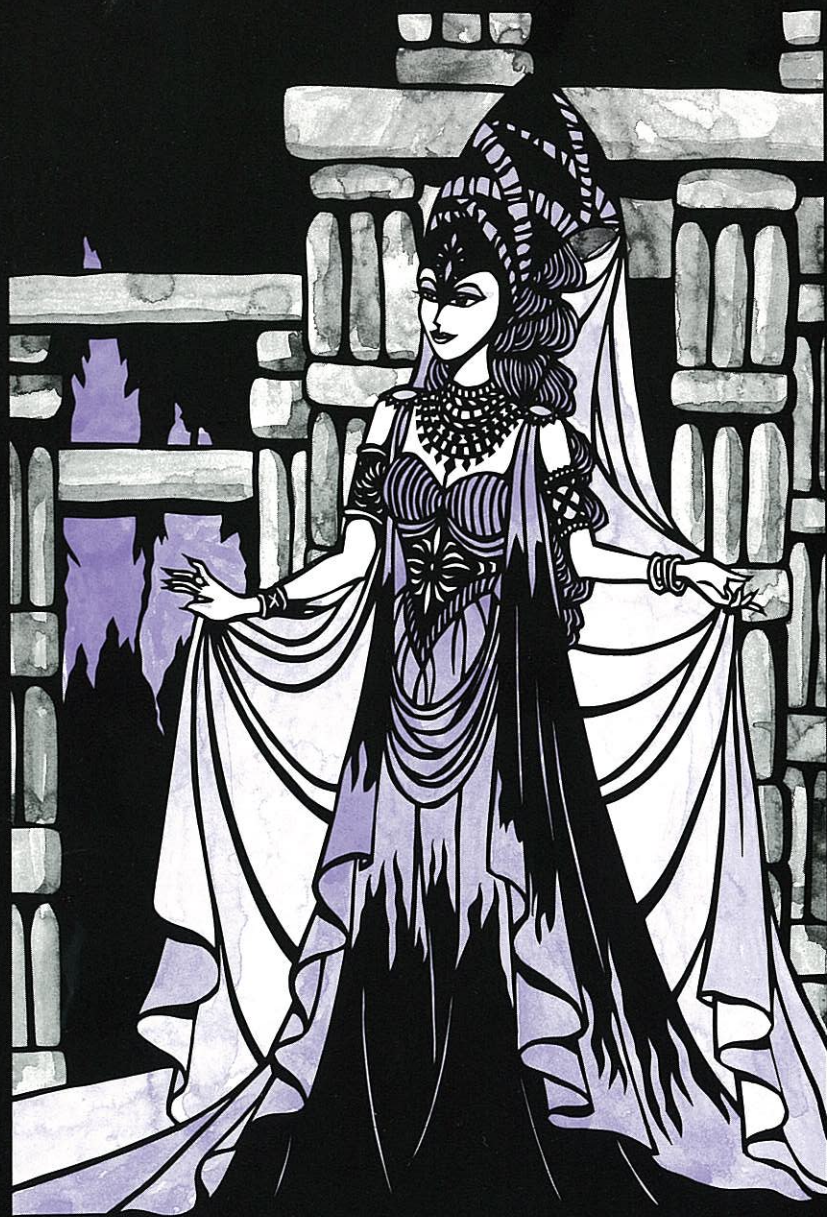


モーツァルトオペラ
ハイライト公演
魔笛



12月13日(日) 14時開演
たんば田園交響ホール

— 兵庫のまつり — ふれあいの祭典'92
たんばオペラ・フェスティバル

篠山町ふれあいの祭典実行委員会



こころ豊かに“ふれあいのページェント”

ふれあいの祭典実行委員会

代表会長
兵庫県知事

貝原俊氏

くにうみのロマン漂う 瀬戸の海
わだつみの詩 四季に奏でる日本海
街を装う 山並みに緑映え
豊かな自然と風土に 友愛の花ひらく
兵庫のページェント“ふれあいの祭典'92”

老いも若きも 男も女も異国の友も
ひとつ舞台に いまあいつどう
額の汗さわやかに 助けあい
頬に笑みをたたえて 支えあい
やさしさと慈しみの心で拓こう
真の豊かさみなぎる 共生社会を

詩客は歌う

——頭を高く上げ 希望の波をとらえる限り

80歳であろうと 人は青春にして已む——

540万県民の心 青春の情熱と燃え

こころ豊かな兵庫をめざす“ふれあいの祭典'92”



ごあいさつ

篠山町ふれあいの祭典実行委員会

実行委員長 篠山町長 新家茂夫

野山の木々も紅葉を落とし、年の瀬の丹波路は寒気が日増しに加わってまいりました。

さて、篠山町ではふれあいの祭典として手作りのオペラ上演活動を進めておりますが、一兵庫のまつりーふれあいの祭典の一環事業として実施いたします「たんばオペラ・フェスティバル」も、昨年度は喜歌劇「こうもり」全幕を公演し、ふれあい大賞の名誉ある受賞に輝き、さらに発展継承すべく3年目を迎えることとなりました。

本年度ハイライト公演する「魔笛」は「ドン・ジョヴァンニ」「フィガロの結婚」とともにモーツァルトオペラの代表作品であります。

公演にむけて、演出をいただく生田智章先生をはじめオーディションで選ばれた女性キャストの皆さん、メロマン室内合奏団には、ご多忙の中で熱心な練習を積み重ねていただきました。またステージ・オペレーターや運営委員各位の絶大なるご協力のお陰で今日の舞台を完成させていただきましたことに厚く感謝を申し上げる次第です。

皆様の御健勝をお祈りするとともに、今後とも芸術文化の薫り高い町づくり人づくりが展開されますことを念願しごあいさついたします。

たんばオペラ W.A.

オペラ・ハイ

総監督 前川澄夫

【一部】

「ドン・ジョヴァンニ」より

- 君が幸にこそ ————— ドン・オッタヴィオ
清水 光彦
- セレナーデ ————— ドン・ジョヴァンニ
平和 孝嗣
- わが恋人のために ————— ドン・オッタヴィオ
清水 光彦
- いいえ違います、私はあなたのもの ————— ドンナ・アンナ
前中 栄子
ピアノ伴奏 片桐 えみ
前川 尚子
深沢 啓子

「フィガロの結婚」より

- もう飛ぶまいぞこの蝶々 ————— フィガロ
平和 孝嗣
- 愛の神みそなわせ ————— 伯爵夫人
高口 ひろえ
- いずこそよろこびの日
スザンナ
前中 栄子
伯爵夫人
高口 ひろえ
- そよ風に（手紙の二重唱） ————— スザンナ
前中 栄子
ピアノ伴奏 前川 尚子
深沢 啓子

プロフィール

演出家 生田 智章



同志社大学卒業後「劇団四季」に入団。「キャッツ」「コーラスライン」他800ステージに出演。退団後、アイエスプロデュースを設立、花と緑の博覧会オープニング・イベントをはじめ、オペラ「椿姫」・関西歌劇団

の「こうもり」「椿姫」等の演出家として活躍。神戸オペラ協会の「ヘンゼルとグレーテル」の演出が決定しているほか各種の舞台プロデュース・演出を担当されている。京都教育大学音楽科講師・大阪音楽大学講師。

指揮 井塚 篤司



篠山鳳鳴高校・大阪歯科大学在学中は管弦楽団に所属し、チェロ奏者、指揮者として活躍した。

同時に昭和40年に結成されたメロマン室内合奏団にも参加し、55年より、代表者・指揮者となる。63年にはメロマン室内合奏団の演奏でオペラ「魔笛」を上演。篠山町ふれあいの祭典では、オペレッタ「こうもり」を指揮し、県ふれあい大賞を受賞、さらに「魔笛」の再演に取り組んでいる。

バリトン 平和 孝嗣



篠山鳳鳴高校第19回卒。東京芸術大学声楽科卒業、同大学大学院ソロ科修了、文化庁オペラ研修所入所（第一期生）、ウィーン国立音楽大学卒業（オーストリア政府給費留学）、1978年シューベルト・ヴォルフ国際音楽コンクール入賞、

オペラ〈カルメン〉、〈魔笛〉、〈フィガロの結婚〉、〈コシ・ファン・トゥッテ〉、〈泥棒とオールドミス〉、〈こうもり〉他、創作オペラ〈細川ガラシア〉、〈三人の女達の物語〉等々、各地において毎年多くの演奏会に出演し好評を得ている。日本演奏連盟会員、熊本音楽短期大学教授。

テノール 清水 光彦



大阪音楽大学大学院修了。1981年より、ウィーンへ留学。この間、ウィーン室内歌劇場にも所属する一方、ドイツ、オランダ、スイス、オーストリア、ベルギー各地にても公演する。ウィーン国立音楽大学卒業後、

1986年3月帰国。関西二期会を中心に、カルメンのドン・ホセ、椿姫のアルフレード等、多くのオペラに出演。第九のテノール・ソロをはじめ、コンサートも多数。田原祥一郎、故 広岡隆正、五十嵐喜芳、常森闘志、マリオ・デル・モナコ氏に師事。大阪音楽大学非常勤講師。関西二期会会員。神戸市混声合唱団団員。

ソプラノ 前中 栄子



篠山鳳鳴高校第15回卒。大阪府堺市に生まれる。大阪音楽大学声楽科卒業。伊藤京子、浦山弘三、発声法をレッサ・コレワ氏に師事。日本歌曲、リート、宗教曲を中心に研鑽を重ねている。1980年より演奏活動を東京

に移す。85年、リサイタルでは日本歌曲の言葉に対する絶妙な、リアクションとヒューマンな歌唱表現を称賛され、NHK・FMの推薦を得る。89年、韓国に招かれ、心身障害者の為のチャリティコンサートをソウルで12回公演好評を博す。二期会会長、日本演奏家連盟会員、国際基督教大学高等学校講師。

ソプラノ 高口ひろえ



篠山鳳鳴高校第20回卒。東京芸術大学卒業。同大学院独唱科修了。戸田敏子女史、福岡敬晃氏、1982年、イタリアにて、ヴァリーニ女史、ノーリ女史に師事。NHK 新人演奏会出演。オペラ「鬼と女房」、「あまんじゃくとうりこ姫」、

「釣り女」、「アマールと夜の訪問者」、「カヴァレア・ルスィカーナ」、「ヘンゼルとグレーテル」、「秩文」のロザリンデ役は音楽の友の誌上で好評を得た。一方で、フォーレの「レクイエム」、モーツァルトの「レクイエム」、ベートーベンの「第九」のソロなど宗教音楽の分野でも活躍している。埼玉オペラ協会理事

あ ら す じ

魔 笛 Die zauberflöte 〈魔法の笛のものがたり〉

〈第1幕〉 王子タミーノは大蛇に追いかけられ気を失ってしまう。夜の女王の3人の侍女たちが彼を助けるが、そこへやって来た鳥刺しのパパゲーノは蛇を殺したのは自分だと自慢する。侍女たちはパパゲーノをこらしめ、タミーノに夜の女王の娘パミーナの肖像を見せる。タミーノはその美しさに恋の炎を燃やすが、彼女がザラストロに連れさられたことを知り、助け出すことを誓う。侍女たちはタミーノに魔笛を、パパゲーノには魔法の鈴を与える。

一方、ザラストロの宮殿ではパミーナが、彼女に下心を持つモノスタスから逃げようとしている。そこへやって来たパパゲーノは彼女を救うために王子タミーノがやって来ることを告げ、二人はその場を逃げだす。

3人の童子に導かれたタミーノは神殿の前で一人の僧（弁者）に迎えられ、ザラストロが悪者ではないと知らされる。そして天の声がパミーナの無事を告げ勇気づける。

パパゲーノとパミーナは逃げる途中、モノスタスに捕えられそうになるが、魔法の鈴が彼を追い払ってしまう。そこへザラストロが人々と共に現れる。彼はモノスタスを罰し、タミーノとパミーナを会わせた後、試練を克服させるために二人を引き離す。

〈第2幕〉 ザラストロは僧侶達の前で、若者たちに叡智を授けるため、試練を受けさせることを宣言する。沈黙の試練に耐えるタミーノと苦勞するパパゲーノ。パパゲーノは試練に打ち勝てば彼にふさわしいパパゲーノとめぐりあえることを教えられている。

一方パミーナは母親である夜の女王からザラストロを殺すように短剣を渡されるが、ザラストロにすべてを告白し、許しをこう。

試練の場では、沈黙に我慢できないパパゲーノの前に老婆が現れ雷鳴と共に消え去ってしまう。そして童子たちが現れ、タミーノとパパゲーノに笛と鈴を返し二人を勇気づけてさる。そこへタミーノの笛の音を聞いたパミーナがやってくるが、沈黙を守るタミーノに絶望して去ってしまう。ザラストロが現れ、タミーノとパミーナを再開させた後、王子に最後まで試練に打ち勝つように励まし、再び二人を引き離す。

快楽に執着しているパパゲーノは、再び現れた老婆がパパゲーノだと気がつくが、僧侶に止められてしまう。

パミーナはタミーノを失ったと思い自殺しようとするが童子たちに止められ、実は王子が自分を愛していることを知る。タミーノが「火と水の試練」に向かおうとする時パミーナが現れ、二人は「魔笛」の力によって試練に立ち向かい、勝利を得る。

パパゲーノの方は、パパゲーノに会えない淋しさから首を吊ろうとするが、童子たちに止められ魔法の鈴の力でパパゲーノとめぐりあうことができる。

復讐に燃えるモノスタスは夜の女王と侍女たちを連れて現れるが、激しい嵐によって奈落の底へ落ちていってしまう。

試練に勝ったタミーノとパミーナがザラストロと共に現れ、人々が二人を祝福し勝利をたたえるうちに幕は閉じる。

篠山町ふれあいの祭典

実行委員

委員	長	新家茂夫	委員	丸山真
委員		前川澄夫	委員	瓢芳夫
委員		西尾昭	委員	近藤泰弘
委員		井塚篤司	委員	臼井一郎
委員		木下茂	委員	細見幸千代

スタッフ

総監督	前川澄夫	衣装指導	山口次世
演出	生田智章	衣装製作	田崎一枝
舞台	たんば田園交響ホール ステージ オペレータークラブ	メイク指導	安田眞矢
照明		切絵	津村陽子
音響		練習ピアノ	前川尚子
舞台協力	神戸オペラ協会	ナレーション	河南栄子

主催 　　ふれあいの祭典実行委員会
 　　　　篠山町ふれあいの祭典実行委員会
 　　　　篠山町

後援 　　篠山町教育委員会
 　　　　篠山音楽協会
 　　　　メロマン室内合奏団
 　　　　神戸オペラ協会